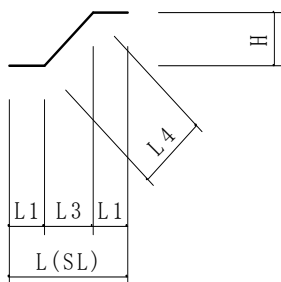


7 . 参考資料

7－(1)．PE-Sベンド寸法表

PE サント (スゴット継手) 寸法長



$$\begin{aligned} SL &= \text{管長} \\ L1 &= (L - H) \div 2 \\ L3 &= H \\ L4 &= H \times \sqrt{2} \end{aligned}$$

300H

口径	φ 50		
L	620		
SL	744		
L1	160		
L2	—		
L3	300		
L4	424		

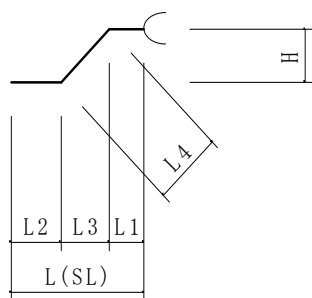
450H

口径	φ 50		
L	770		
SL	956		
L1	160		
L2	—		
L3	450		
L4	636		

600H

口径	φ 50		
L	920		
SL	1169		
L1	160		
L2	—		
L3	600		
L4	849		

PE EF片受Sベント 寸法長



SL=管長
 L1=受口寸法
 L2=挿口寸法
 L3=H
 $L4=H \times \sqrt{2}$

300H

口径	φ 75	φ 100	φ 150
L	780	790	920
SL	904	914	1044
L1	190	190	230
L2	290	300	390
L3	300	300	300
L4	424	424	424

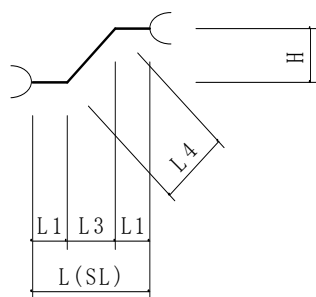
450H

口径	φ 75	φ 100	φ 150
L	930	940	1070
SL	1116	1126	1256
L1	190	190	230
L2	290	300	390
L3	450	450	450
L4	636	636	636

600H

口径	φ 75	φ 100	φ 150
L	1080	1090	1220
SL	1329	1339	1469
L1	190	190	230
L2	290	300	390
L3	600	600	600
L4	849	849	849

PE EF両受Sベント 寸法長



$$\begin{aligned} SL &= \text{管長} \\ L1 &= (L - H) / 2 \\ L3 &= H \\ L4 &= H \times \sqrt{2} \end{aligned}$$

300H

口径	φ 75	φ 100	φ 150
L	680	680	760
SL	804	804	884
L1	190	190	230
L2	—	—	—
L3	300	300	300
L4	424	424	424

450H

口径	φ 75	φ 100	φ 150
L	830	830	910
SL	1016	1016	1096
L1	190	190	230
L2	—	—	—
L3	450	450	450
L4	636	636	636

600H

口径	φ 75	φ 100	φ 150
L	980	980	1060
SL	1229	1229	1309
L1	190	190	230
L2	—	—	—
L3	600	600	600
L4	849	849	849

7－(2)．仕切弁・空気弁・消火栓採用高さ

仕切弁寸法(NS両受)

口径		採用寸法
φ 75	JWWA規格より	200
φ 100	〃	200
φ 150	〃	250
φ 200	〃	300
φ 250	〃	350
φ 300	〃	450
φ 350	〃	500
φ 400	〃	550

仕切弁寸法(NS受挿し)

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用寸法
φ 75	500	500	500	500	500	500	500	500
φ 100	500	500	500	500	500	500	500	500
φ 150	550	550	550	550	550	550	550	550
φ 200	600	600	600	600	600	600	600	600
φ 250	650	650	650	650	650	650	650	650
φ 300	725	725	725	725	725	725	725	725
φ 350	—	—	—	—	—	—	—	—
φ 400	—	—	—	—	—	—	—	—

仕切弁高さ(NS両受)

※高さはPCからキャップまでを示す。

口径		採用高さ
φ 75	JWWA規格より	330
φ 100	〃	365
φ 150	〃	455
φ 200	〃	540
φ 250	〃	640
φ 300	〃	740
φ 350	〃	1,110
φ 400	〃	1,240

仕切弁高さ(NS受挿し)

※高さはPCからキャップまでを示す。

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さ
φ 75	315	315	330	315	320	315	330	330
φ 100	365	365	365	355	365	365	365	365
φ 150	440	440	455	445	440	440	452	455
φ 200	520	518	540	540	520	520	540	540
φ 250	610	611	640	630	630	610	624	640
φ 300	710	710	710	720	710	710	710	720
φ 350	—	—	—	—	—	—	—	—
φ 400	—	—	—	—	—	—	—	—

仕切弁寸法(GX両受)

口径		採用寸法
φ 75	JDPA規格より	180
φ 100	〃	180
φ 150	〃	220
φ 200	〃	260
φ 250	〃	300
φ 300	〃	400

仕切弁寸法(GX両受)

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用寸法
φ 350	—	—	—	—	—	—	—	—
φ 400	500	—	—	500	—	—	—	500

仕切弁寸法(GX受挿し)

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用寸法
φ 75	490	490	—	490	—	490	490	490
φ 100	490	490	—	490	—	490	490	490
φ 150	550	550	—	550	—	550	550	550
φ 200	610	610	—	610	—	610	610	610
φ 250	680	680	—	680	—	680	680	680
φ 300	700	—	—	700	—	—	700	700
φ 350	—	—	—	—	—	—	—	—
φ 400	—	—	—	—	—	—	—	—

仕切弁高さ(GX両受)

※高さはPCからキャップまでを示す。

口径		採用高さ
φ 75	JDPA規格より	330
φ 100	〃	365
φ 150	〃	455
φ 200	〃	540
φ 250	〃	640
φ 300	〃	740

仕切弁高さ(GX両受)

※高さはPCからキャップまでを示す。

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さ
φ 350	—	—	—	—	—	—	—	—
φ 400	—	—	—	1,045	—	—	—	1,045

仕切弁高さ(GX受挿し)

※高さはPCからキャップまでを示す。

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さ
φ 75	315	315	—	315	—	315	330	315
φ 100	365	365	—	355	—	365	365	365
φ 150	440	440	—	445	—	440	452	440
φ 200	520	518	—	540	—	520	540	520
φ 250	610	611	—	630	—	610	624	610
φ 300	710	—	—	720	—	—	710	710
φ 350	—	—	—	—	—	—	—	—
φ 400	—	—	—	—	—	—	—	—

空気弁高さ一覧表

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さMAX	採用高さMIN
φ 20	279	339	342	217	235	278		342	217
φ 25	288	378	355	228	245	281	357	378	228

小型空気弁高さ一覧表 （ネジ込み型）

口径	クボタ	栗本商事	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤給装	採用高さMAX	採用高さMIN
φ 20	—	208	207	215	220	219	208	220	207
φ 25	—	210	211	230	225	222	208	230	208

浅埋用空気弁高さ

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さMAX	採用高さMIN
φ 20	279	—	—	217	235	278	—	279	217
φ 25	288	264	235	228	245	278	220	288	220

消火栓高さ一覧表

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さMAX	採用高さMIN
φ 75	324	354	269	279	330	330	354	354	269

空気弁付き消火栓高さ一覧表

口径	クボタ	栗本鐵工所	清水工業	清水合金製作所	清水鐵工所	角田鉄工	前澤工業	採用高さMAX	採用高さMIN
φ 75	324		277	279	275	323	299	324	275

7－(3)． G X形ダクタイル鋳鉄管
－乙字管の取り扱いについて

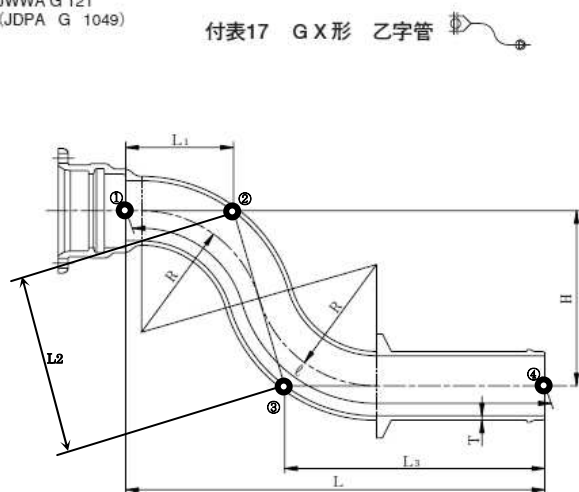
G X形ダクトイル鋳鉄管-乙字管の取り扱いについて

- ・ G X形ダクトイル鋳鉄管の乙字管の寸法について、L1 と L3 寸法に小数点以下の端数がある。

この便覧の寸法値をそのまま設計に使用すると煩雑となるため、小数点以下の端数については、四捨五入することとする。

JWWA G 121
(JCPA G 1049)

付表17 G X形 乙字管



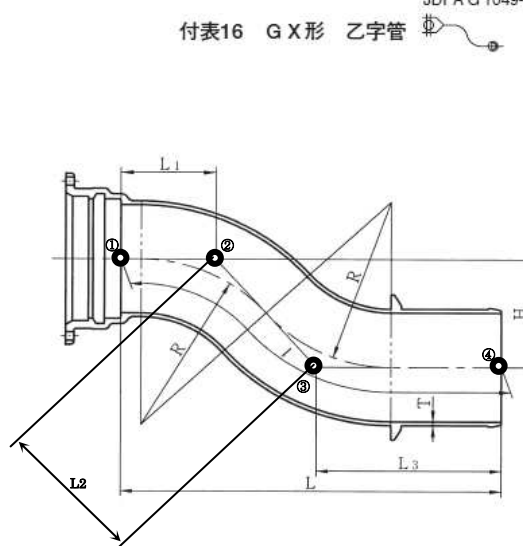
単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法						管心長	質量 (kg)
D	T	R	L	L ₁	L ₃	H	ℓ		
75	8.0	177	680	184.9	448.8	300	832	19.9	
75	8.0	201	730	232.0	498.0	450	1007	22.5	
100	8.0	208	730	188.7	454.2	300	866	26.1	
100	8.0	225	780	257.0	523.0	450	1037	29.4	
150	8.5	267	820	199.9	473.9	300	937	42.5	
150	8.5	281	890	261.9	536.6	450	1109	47.8	
200	9.5	327	910	213.5	503.4	300	1013	62.9	
200	9.5	347	1010	275.7	565.3	450	1201	71.3	
250	10.5	375	960	221.5	513.5	300	1055	86.3	
250	10.5	385	1060	281.0	573.4	450	1239	97.7	

注記 付表2に示すフックを2か所に設ける。

JCPA G 1049-2013 (抜粋)

付表16 G X形 乙字管



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法						管心長	質量 (kg)
D	T	R	L	L ₁	L ₃	H	ℓ		
300	10.5	460	1050	259.3	517.0	300	1135	118	
300	10.5	468	1170	319.3	577.3	450	1329	132	

注記 フックを2か所に設ける。

<例>

- ・ GX形 乙字管 φ75×H300
L1=184.9mm → 185mm
L3=448.8mm → 449mm

- ・ GX形 乙字管 φ200×H300
L1=213.5mm → 214mm
L3=503.4mm → 503mm

※乙字管を HB として使用する場合

- ・ 平面布設延長は管心長 ℓ とする。
- ・ L、H、L1、L3 から算出した斜距離 L2 を
測量（中心線測量等）に用い、①～④の測
量ピンを打ち込むものとする。

※乙字管を VB として使用する場合

- ・ 土工区分について、斜部は土被りの浅い方
に含めるものとする。

<L1 が浅い場合>

浅部：L-L3

深部：L3

7－(4)．土量変化率について

土量変化率について

平成 27 年 4 月 1 日以降に起案する工事の設計書作成に土量変化率を適用する。

1. 土量の変化率について

広島県 土木工事標準積算基準書の土量変化率を標準とする。

砂質土の場合は、L=1.20、C=0.90、1/C=1.11、L/C=1.33 とする。

参考：土木工事標準積算基準書（Ⅰ） 広島県

標準積算基準書（土木工事・業務関係）の運用及びその他積算基準 広島県

2. 積算対象土量について

床掘・掘削・積込 …地山土量

埋戻工 …締固め後土量

埋戻し土量 …締固め後土量÷C ※地山土量に換算

土砂等運搬 …地山土量

・埋戻土の場合 …埋戻し土量＝締固め後土量÷C

・残土の場合 …床掘り量－埋戻し土量

残土処分量 …地山土量

・残土を流用する場合 …残土処分量＝床掘り量－埋戻し土量(地山換算)
＝床掘り量－埋戻し量(締固め後土量)×土量変化率(1/C)

・残土を流用しない場合…残土処分量＝床掘り量

※積算基準書の歩掛及び施工パッケージの積算対象土量を確認して積算計上する。

参考：土木工事標準積算基準書（Ⅰ） 広島県 第Ⅱ編 共通工 第1章 土工

土木工事数量算出要領 平成 14 年 8 月 広島県 P1-42

3. 数量計算書について

数量としてあがっている土量が、「地山」・「ほぐし」・「締固め後」の3つのどの状態かを明記する。

4. 積算（単価表）について

積算（単価表）内容を以下に示します。

・真砂詰工 1m3 あたりの単価表

名 称	数 量	単位	備 考
購入土砂（ほぐし）	1.33	m3	ほぐし土量 1m3 当り単価のため L/C=1.33 を考慮
埋戻工D	1	m3	締固め後土量

※積算システムにおける購入土は、ほぐし土量の単価

・埋戻工(処理土) 1m3 あたりの単価表

名 称	数 量	単位	備 考
処理土（ほぐし）	1.33	m3	ほぐし土量 1m3 当り単価のため L/C=1.33 を考慮
土砂等運搬	1.11	m3	締固め後土量を地山土量に換算するため 1/C=1.11 を考慮
埋戻工D	1	m3	締固め後土量

※積算システムにおける処理土は、ほぐし土量の工場渡し単価

・埋戻工(流用土) 1m3 あたりの単価表

名 称	数 量	単位	備 考
流用土（地山）	1.11	m3	締固め後土量×1/C ※流用土のため、単価は0円
土砂等運搬	1.11	m3	締固め後土量を地山土量に換算するため 1/C=1.11 を考慮
積込	1.11	m3	締固め後土量を地山土量に換算するため 1/C=1.11 を考慮
土砂等運搬	1.11	m3	締固め後土量を地山土量に換算するため 1/C=1.11 を考慮
埋戻工D	1	m3	締固め後土量

※残土を流用して埋戻す場合は、仮置運搬（L=0.5 km）・積込を計上する。

・残土運搬処分工 1m3 あたりの単価表

名 称	数 量	単位	備 考
土砂等運搬	1	m3	地山土量
処分費	1	m3	地山土量 1m3 当りの単価

※積算システムにおける処分費は、地山土量の単価

参考：HP・広島県の調達情報＞積算関連資料＞建設副産物処分費等

※単価が、ほぐし土量 1m3 当りなのか、地山土量 1m3 当りなのか注意して積算・検算するものとする。